

令和7年5月号

鹿浜こども園だより



令和7年5月1日
足立区立鹿浜こども園
第一園舎 Tel.3855-4447
足立区鹿浜 5-25-11
第二園舎 Tel.3897-8515
足立区鹿浜 5-24-4-101
園長 澤田 好

食への関心

ある日のこと。『今度のお給食にラーメンが出るとき、ラーメン屋さんやりたい!』と5歳児から声があがりました。子どもたちの声を活かすチャンスでしたので、23日の朝、ラーメン屋が開店することを伝えると、子どもたちは早速、『ラーメンいくらですか?』と聞きにきました。『500円です』と答えると、一目散にクラスに戻りお金づくりが始まりました。私たち大人は、チケットや暖簾、エプロンで雰囲気作りをして待っていると、作ったお金で支払ったり、携帯を作って今どきのPayPay払いをしたり。はじめてトレイを使いましたが、まったく心配はらず自分で席まで上手に運んでいました。温かいおつゆがかかったラーメンはとても美味しかったようで、『おかわり』の連続でした。それからは毎日のように、カレー屋さん、パン屋さん、うどん屋さんにつながっています。

そして遊びの中でも、ハンバーガー屋さんがオープンし、行列ができるほど賑わっています。

少し環境を変えることで、子どもの食への関心が広がり、表現活動にも広がる一場面でした。これからも子どもの声を大切に、環境を準備して行きたいと思います。 園長 澤田 好

お知らせ

〇3月に配信した行事予定の内容と変更になった行事があります。

不審者対応訓練 5月13日(火)(第一)

6月24日(火)(第二)



6月26日(木)(両園舎)

鹿浜こども園の教育目標

げんきなからだ
やさしいところ
かんがえるちから
心豊かで たくましい
「遊ぶの大好き・笑顔いっぱい子ども」
を育てる

【行事予定】

5 月	
2日(金)	こどもの日
7日(水)	尿検査(4・5歳児)
13日(火)	保護者会(2歳児) 16:00~
15日(木)	保護者会(1歳児) 16:00~
19日(月)	安全指導 身体測定
20日(火)	バス遠足(5歳児)
22日(木)	避難訓練
27日(火)	保育参観・参加(4・5歳児) ~6/6
29日(木)	耳鼻科検診(4・5歳児) 13:00~

※バス遠足についての詳細は後日お知らせします。

6 月	
5日(木)	避難訓練(水害)
9日(月)	避難訓練 保育参観・参加(1・2・3歳児) ~6/13
11日(水)	歯科検診(第二) 10:00~ (第一) 10:30~
12日(木)	内科検診(第二) 13:00~
16日(月)	個人面談始~6/27
19日(木)	内科検診(第一) 13:00~
20日(金)	安全指導 身体測定
23日(月)	プール始め(4・5歳児)
25日(水)	眼科検診(4・5歳児) 13:15~
26日(木)	不審者対応訓練

※6月は検診が続きます。欠席しないようにお願いいたします。



ADACHI CITY



〈ひよこ組〉

初めてのこども園の生活に少しずつ慣れ、子どもたちも笑顔で過ごせるようになりました。園庭や部屋の中を探索しながら、気になったものを手に取ってみたい、試したりしながら遊んでいます。

砂場では、砂を触ってみたい、型抜きをひっくり返してみたりすることを楽しんでいました。

一人一人の思いを丁寧に受け止めながら、保育者と一緒に好きな場所や好きな遊びを見つけていけるようにしていきます。



ねらい

- 一人一人の甘えや欲求を十分に受け止め、安心して過ごせるようにしていきます。
- 保育者と一緒に好きな場所や遊びを見つけて楽しめるようにしていきます。

〈りす組〉

園庭に出ると虫探しに夢中になっています。草の間や、プランターの下を探してアリやダンゴムシを探しています。虫を見つけると「いたよ!!」と嬉しそうに教えてくれ、それを聞いた友達も興味を持って駆け寄り、一緒に捕まえることを楽しんでいました。

様々な虫や自然物との出会いから、発見や気づきを通して一緒に喜びながら関わっていききたいと思います。



ねらい

- 保育者と一緒に好きな場所で遊んだり、好きな遊びを楽しんだりしていきます。
- 自然に触れて遊びを楽しめるようにしていきます。

〈うさぎ組〉

新しいクラスでの生活にも慣れ、身の回りのことにも自分から挑戦しようとする意欲が見られるようになってきました。

友達の遊びにも興味を持っていて、じっくり見ていたり、同じ道具を持ってきて自分もやってみようとしていたりしています。また、園庭でダンゴムシやテントウムシの幼虫、たんぽぽの綿毛などを見つけると、友達や保育者に知らせ、一緒に観察したり、集めたりすることを楽しんでいきます。

今月も保育者や友達と自然に触れながら好きな遊びを楽しんでいきます。



ねらい

- 身近な自然に触れ、興味を持つことができるようにしていきます。
- 好きな遊びを見つけ、保育者や友達と楽しむことができるようにしていきます。

〈ぱんだ・こあら組〉

第一園舎での生活にも少しずつ慣れ、好きな遊びや場所を見つけ遊んでいます。初めてみるもの、年上の友達が遊んでいることに興味津々で、「それなに?」「僕もやってみる!」と挑戦しています。友達の挑戦を応援したり、どうしたらいいか一緒に考えたりする関わりもありました。

「やってみたい!」が叶う環境の中で、友達と一緒に遊ぶ楽しさや喜びを共有しながら過ごしていきます。



お気に入りの場所でキャンプごっこ!



知ったことを友達に伝えていました。

ねらい

- 思いを伝えあいながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しめるようにしていきます。
- さまざまな自然に触れながら遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。

〈ぞう・きりん組〉

年長組になる期待を膨らませて進級した子どもたちは、年下の友達に優しく接し、頼もしい姿をみせてくれています。また、すすんで生活を進めようと、当番活動をしたいと提案してくれました。

5月は楽しみにしている市川市動植物園へのバス遠足があります。動物園の地図や写真を見ながら、期待を膨らませ、「マイ図鑑」を作っています。子どもたちの「やりたい!」気持ちを大切にしながら、友達と楽しさを共有して過ごしていきたいと思います。



給食時間にラーメン屋さんオープン!



遊びの世界でもすぐにラーメン屋さんを作り始めました。

ねらい

- 友達とイメージや考えを出し合い、一緒に遊びや生活を進める楽しさを感じられるようにしていきます。
- 植物や飼育物の世話、遠足などを通して身近な自然に興味や関心をもてるようにしていきます。

〈かぜのじかん〉

新しい環境での生活に少しずつ慣れてきて、クラスの友達だけではなく異年齢児での関わりが増えてきています。年上の友達の真似をして同じことに挑戦しようしたり、年下の子にやり方を教えてあげたりする姿が見られます。「えんていであそびたい!」と夕方も園庭にでると縄跳びや鉄棒、上り棒に意欲的に取り組んでいます。

今月も自分のやりたい遊びを楽しむ中で、気の合う友達と関わって遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。



年下の子に跳び方を教えてあげながら、回してくれました!

ねらい

- 自分のやりたい遊びにじっくりと取り組めるようにしていきます。